

アゾセミド 30mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液に薄めた pH6.8 のリン酸塩緩衝液（1 2）900mL を用い，溶出試験法第 2 法により，毎分 50 回転で試験を行う．溶出試験開始 45 分後，溶出液 20mL 以上をとり，孔径 0.5 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10mL を除き，次のろ液 8mL を正確に量り，0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 20mL とし，試料溶液とする．別にアゾセミド標準品を 105 で 3 時間乾燥し，その約 0.026g を精密に量り，0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液に溶かし，正確に 100mL とする．この液 1mL を正確に量り，試験液 8mL を正確に加え，更に 0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 20mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，試験液 8mL を正確に量り，0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 20mL とした液を対照とし，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長 274nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品の 45 分間の溶出率が 75%以上のときは適合とする．

アゾセミド（ $C_{12}H_{11}ClN_6O_2S_2$ ）の表示量に対する溶出率（%）

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 112.5$$

W_S ：アゾセミド標準品の量（mg）

C ：1 錠中のアゾセミド（ $C_{12}H_{11}ClN_6O_2S_2$ ）の表示量（mg）

アゾセミド標準品 「アゾセミド」．

アゾセミド 60mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液に薄めた pH6.8 のリン酸塩緩衝液（1 2）900mL を用い，溶出試験法第 2 法により，毎分 50 回転で試験を行う．溶出試験開始 60 分後，溶出液 20mL 以上をとり，孔径 0.5 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10mL を除き，次のろ液 4mL を正確に量り，0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 20mL とし，試料溶液とする．別にアゾセミド標準品を 105 で 3 時間乾燥し，その約 0.026g を精密に量り，0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液に溶かし，正確に 100mL とする．この液 1mL を正確に量り，試験液 4mL を正確に加え，更に 0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 20mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，試験液 4mL を正確に量り，0.2mol/L 水酸化ナトリウム試液を加えて正確に 20mL とした液を対照とし，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長 274nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品の 60 分間の溶出率が 75%以上のときは適合とする．

アゾセミド（ $C_{12}H_{11}ClN_6O_2S_2$ ）の表示量に対する溶出率（%）

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 225$$

W_S ：アゾセミド標準品の量（mg）

C ：1 錠中のアゾセミド（ $C_{12}H_{11}ClN_6O_2S_2$ ）の表示量（mg）

アゾセミド標準品 「アゾセミド」．